

2010年10月18日

各 位

株式会社ナレッジ・キャピタル・マネジメント

新世代ロボットのためのプラットフォーム開発プロジェクトに参画 **～上海万博の「夢 ROBO」を日本初公開～**

株式会社ナレッジ・キャピタル・マネジメント（KMO）【*】（本社：大阪市北区）は、マッスル株式会社（本社：大阪市淀川区）をプロジェクトリーダーとして発足する、新たな知的価値を生み出す『新世代ロボットの共用プラットフォーム創成プロジェクト』に参画いたします。10月26、27日に開催されるイベント「大阪創造取引所2010」にてプロジェクト発足の発表を予定しておりますのでご案内致します。

<プロジェクト背景>

上海万博の日本産業館で人気を集めている、高さ約15メートルの外壁の鉄パイプを昇降する「夢ROBO」。関西の中小企業15社のコラボレーションプロジェクトとして、わずか3ヶ月間で共同製作されました。この製作の中心となったのが産業用ロボットなどのモータ制御に強みを持つマッスル株式会社です。

同社は、高齢化による次世代ロボットの需要増大を睨みつつ、上海万博での経験やそこで確立したネットワークを活かし、関西でロボットのプラットフォームを作るプロジェクトを発足させます。



<KMO参画意義>

今年6月に開催された「ナレッジキャピタルトライアル2010」をきっかけに、KMOも本プロジェクトに参画することが決定しました。このプロジェクトは以下の理由から、2013年春竣工する大阪・北ヤード「ナレッジキャピタル」で展開される取組みの先行事例の一つとし、参加者の拡大をめざします。

- ・ 「感性」と「技術」の融合から「新たな知的価値」を創出するというナレッジキャピタルを体現するプロジェクトであること
- ・ KMOとして、情報発信や、新たなコラボレーションパートナーを紹介する「サロン」の開催、事業計画策定における助言等を担当することにより、ナレッジキャピタルにおけるKMOの機能を検証すること

「大阪創造取引所2010」を本プロジェクト発足の発表を行う場として、初日オープニングより両日共にKMO出展ブースで「夢ROBO」を展示。2日目には下記の通りシンポジウムにてプロジェクトの概要を発表します。ご来場いただけますようお願いいたします。

<プロジェクト発表シンポジウム（「大阪創造取引所2010」にて）>

- **名称：** ロボットと感性シンポジウム「夢ROBOから新世代ロボットへ」
- **日時：** 2010年10月27日（水）14：30～16：00
- **場所：** 堂島リバーフォーラム（大阪市福島区福島1-1-17 ほたるまち内）
- **登壇者：** 喜多 俊之（IDKデザイン主宰）
牧野 洋（山梨大学 名誉教授）
玉井 博文（マッスル株式会社 代表取締役）
細見 成人（東洋理機工業株式会社 代表取締役）
棚倉 進（株式会社ナレッジ・キャピタル・マネジメント プロジェクトマネージャー）
野村 卓也（株式会社スーパーステーション 代表取締役）*ファシリテーター

以上

【*】 ㈱ナレッジ・キャピタル・マネジメント（通称：KMO）は、大阪駅北地区先行開発事業者 12 社により昨年 4 月に設立。2013 年春竣工予定の「大阪駅北地区先行開発プロジェクト」の中核機能となる『ナレッジキャピタル（知的創造拠点）』の機能を検証し、計画を推進しています。

株主：NTT 都市開発㈱、㈱大林組、オリックス不動産㈱、関電不動産㈱、㈱新日鉄都市開発、住友信託銀行㈱、積水ハウス㈱、㈱竹中工務店、東京建物㈱、日本土地建物㈱、阪急電鉄㈱、三菱地所㈱

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ナレッジ・キャピタル・マネジメント
tel : 06-6372-0251